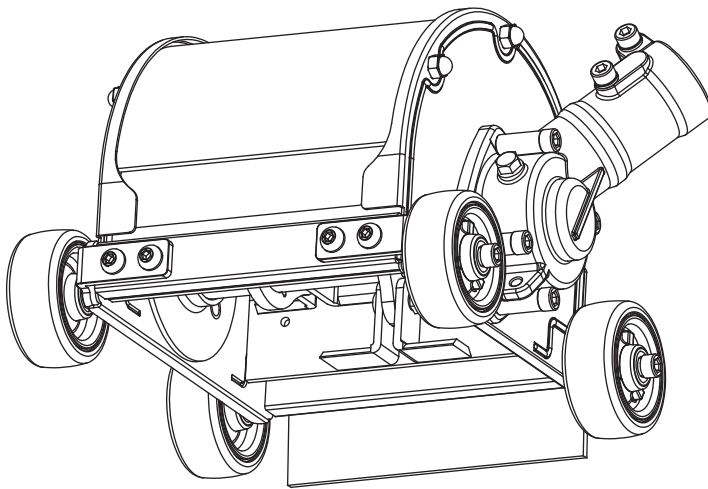


雑草粉碎ブレード

うね草取りまーPRO プロ

取扱説明書



仕様	型式
ダブルタイプ	AUT-TK12
トリプルタイプ	AUT-TK17

このたびは、「うね草取りまーPRO」をお買い上げ賜り厚くお礼申し上げます。
ご使用前に必ず、この取扱説明書をよく読んでいただき、使用上の注意事項、
本機的能力、使用方法等ご理解のうえ正しく安全にお使いくださる様お願いいた
します。

この取扱説明書は、必ずお手元に保管してください。

目次

安全上のご注意	・ ・ ・ ・ P. 1
仕様	・ ・ ・ ・ P. 2
各部の名前	・ ・ ・ ・ P. 3
ご使用前に	・ ・ ・ ・ P. 5
上手な使い方	・ ・ ・ ・ P. 6
刈高さ調整	・ ・ ・ ・ P. 7
お手入れ	・ ・ ・ ・ P. 8
刃のお手入れと交換	・ ・ P. 9
点検一覧	・ ・ ・ ・ P. 10

**取り付け、ご使用前に
必ずお読みください**

*表紙図はダブルタイプです。

安全上のご注意 **必ずお守りください**

ここに書かれてある注意事項はお使いになる方や他の人々への危害及び財産への損害を未然に防止するために必ずお守りいただきたい事項です。表示内容の説明と安全上のご注意は以下のようになっていますので必ず内容をご確認のうえ、本製品をお使いください。



この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が極めて大きいと想定される」内容です。



この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

なお、**注意**に記載した事項でも、場合によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

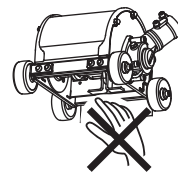
危険

回転中に顔や身体を近づけないでください。

カバーと刃の間に指などを入れないでください。

指を刃で挟むと重大な事故を引き起こします。

刈払機本体の取扱説明書も必ずお読みください。



警告

作業中は必ず保護メガネ、長ぐつを着用してください。

本体の取り扱いは必ず手袋を着用して行ってください。

特に刃部は鋭く切れやすいので、けがの原因となります。

安全で動きやすい服装で作業を行なってください。

本製品を使用後に触れる時は温度が下がってからにしてください。

本製品は作業中、シャフトの回転摩擦で高温になりますので、やけどの原因となります。

本機は高速で回転する為、小石や土が勢いよく飛散する場合があります。重大な事故につながる恐れがありますので、飛散方向を確認し、周囲には十分注意してください。

草などの異物が巻き付き、刃の回転が止まった時は必ず刈払機からバッテリーを取り外し、異物を除去してください。

それでも刃が回転しない時は お手入れ(☞P.8)を参照し、内部の草や異物を取り除いてください。

注意

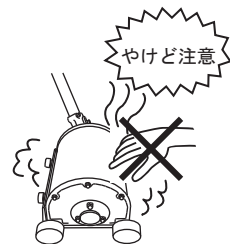
除草作業以外で使用しないでください。

取扱説明書にない取り付け、お手入れや修理・改造等しないでください。

ケガ、故障、器物破損の原因となります。

落下させる・障害物に強くぶつける等の大きな力や衝撃を与えないでください。

刃・本体等の破損の原因となります。



刈払機を始動する場合には刃部を地面から浮かして
ください。

刃部が地面についたまま刈払機が始動すると刃が回転し思
わぬ事故の原因となります。

針金等の異物は作業前に取り除いてください。

本製品を水際で使われた場合は作業後、刃、シャフト
部分の水分を拭き取ってください。

注) 刃先を水に付ける、水滴が本製品にかかる程度なら問
題ありません。

刈払機との接続部を水に浸けないでください。

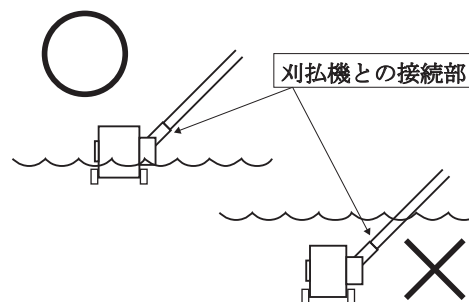
刈払機との接続部は防水構造ではありません。使用後に必
ずお手入れをしてください。 ☞ お手入れ(P.8)参照

作業終了後、お手入れを行ってください。 ☞ お手入れ
(P.8)参照

切れ味が低下してきたら刃の研磨やお手入れを行って
ください。 ☞ 刃のお手入れ(P.9)参照

ギヤケースは必ず定期的にグリースの注入をしてくだ
さい。 ☞ お手入れ(P.8)参照

グリースが不足するとギヤの破損等の故障の原因となります。



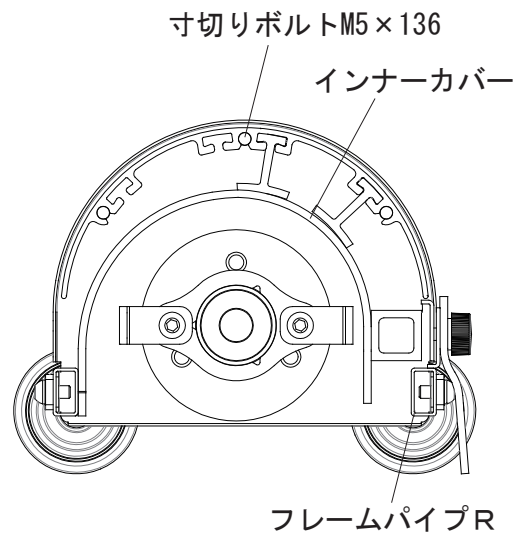
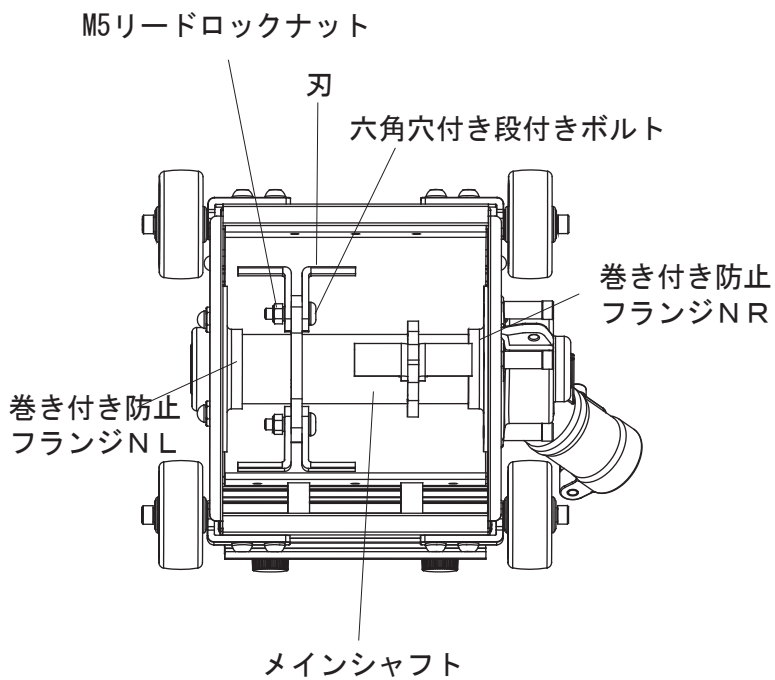
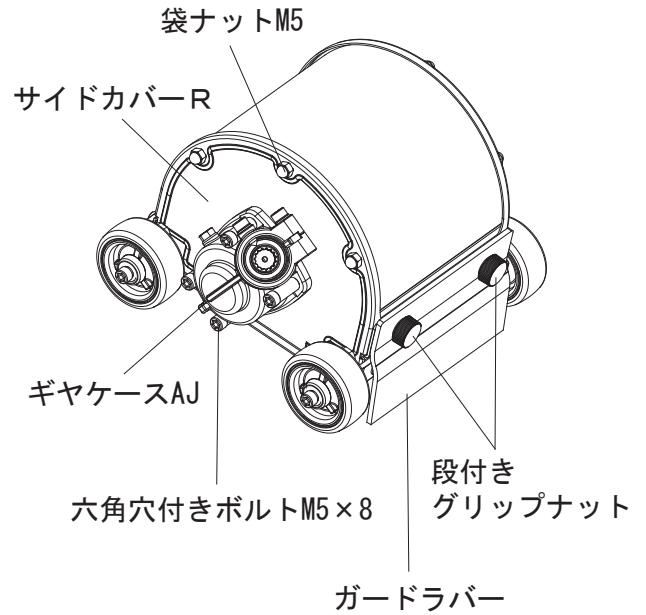
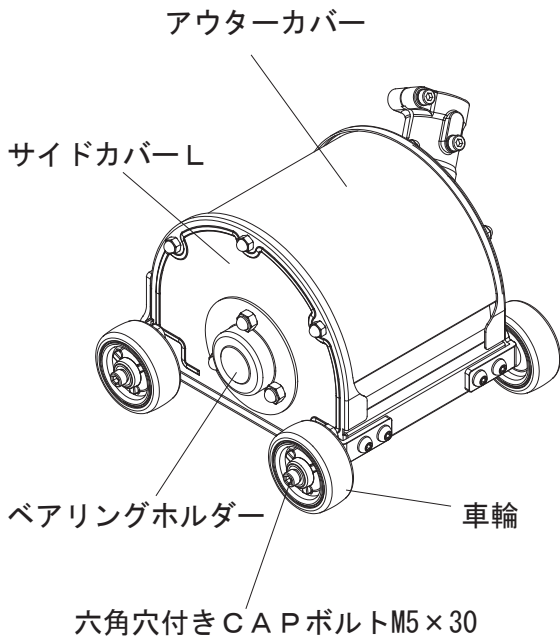
シンボルマークについて

シンボルマーク	意味	シンボルマーク	意味
	ご使用前に必ず取扱説明書をよく読み、内容を十分理解した上で正しく取り扱ってください。		作業中に人身事故が起きる恐れがありますので必ず保護具を着用してください。
	刃からの飛散物には十分に注意してください。		不用意に刃へ手や足など身体を近づけないでください。重傷を負う危険性があります。
	やけどする恐れがありますので高温部は不用意に触れないでください。		作業中は半径15m以内に人や動物を近づけないでください。

仕様

型 式	AUT-TK12	AUT-TK17
本体寸法 (D×L×H)	190mm×230mm×130mm	190mm×280mm×130mm
重 量	2.2kg	2.6kg
除 草 幅 (W)	120mm	170mm
カ ッ タ ー	ダブルタイプ (刃8枚)	トリプルタイプ (刃12枚)
回 転 シ ャ フ ト	Φ32mm 両端巻き付き防止カバー付	
刈 り 込 み 方 式	単軸フリーハンマー方式	

各部の名称

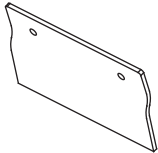


* 図はダブルタイプです。

各部の名称

付属品

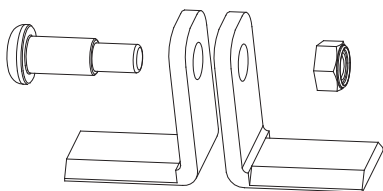
ガードラバー



ガードラバーDL(ダブル用)
/TL(トリプル用)
1枚

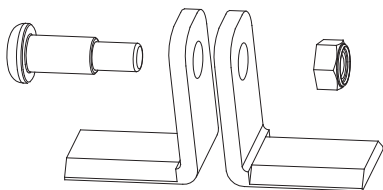
オプション品 (別売)

ダブル用替刃セット UTP-BSD



×4セット

トリプル用替刃セット UTP-BST



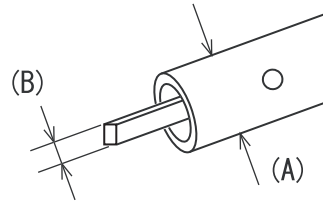
×6セット

ご使用前に

● 刈払機アタッチメント取付寸法仕様

⚠ 注意

本製品は、弊社58Vのelexシリーズ専用の為、刈払機の取り付け部が右記寸法となります。



(A)アウター パイプ外径(mm)	(B)ドライブシャフト形状 対辺寸法(mm)	形状
26	5.2	四角

※エンジン式など、他の刈払機への取り付けには別売の「取り付けキット (TK-01)」をご購入して頂く必要がございます。詳しくはお買い求めの販売店もしくは弊社までお問い合わせください。

- 本製品が性能を発揮し長くご使用頂くためには、適切な使用と定期的なメンテナンスが必要不可欠となります。

1. 使用上の注意

① 激しい衝撃を与えないでください。

..... 激しく衝撃を与えると、カバー、シャフト等が変形する可能性があります。
刃に亀裂や割れが発生し、大変危険です。

② 石など固い物の粉碎に使用しないでください。

..... 本製品の用途は草取りです。
石など固い物の粉碎に使用されると刃が破損し危険です。

2. メンテナンス (必ず刈払機からバッテリーを取り外しメンテナンスしてください。)

① 巻き付いた草や異物の除去

..... 草や異物が巻き付いたまま使用されると、本製品ならびに刈払機への負担が大きくなり故障の原因になります。

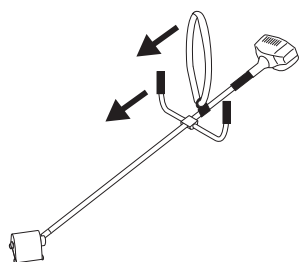
② カバー内側やシャフトに付着した土や小石の除去

..... 土や小石、草などが付着したまま使用されると、本製品ならびに刈払機への負担が大きくなり故障の原因になります。

③ 刃の取り付けボルトの緩み確認と増し締め

..... 使用中、衝撃が繰り返されると、刃の取り付けボルトが緩む可能性があります。ボルトの緩み確認と増し締めを行ってください。

上手な使い方



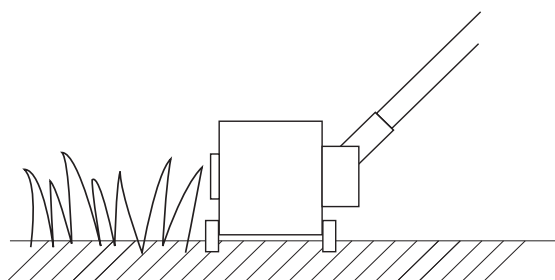
刈払機の肩掛けベルト及びハンドルの位置を通常よりも前へスライドさせ固定すると重量バランスが良くなり使いやすくなります。
※チップソー等を使う時は、必ず元に戻してください。



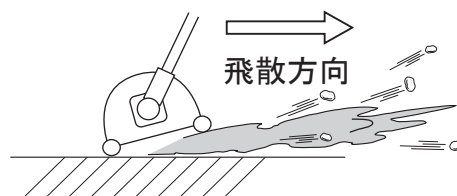
刈払機を体の左側に持ち、体を支点に右方向へ腰を使って振ると使いやすいです。
※通常の刈払機の振り方向とは逆になります。



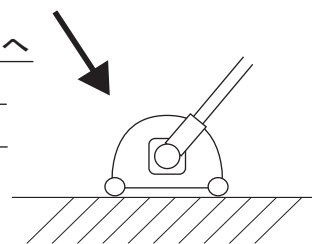
カバー下面が地面に対して平行になるよう、ベルトやハンドルを調整してください。



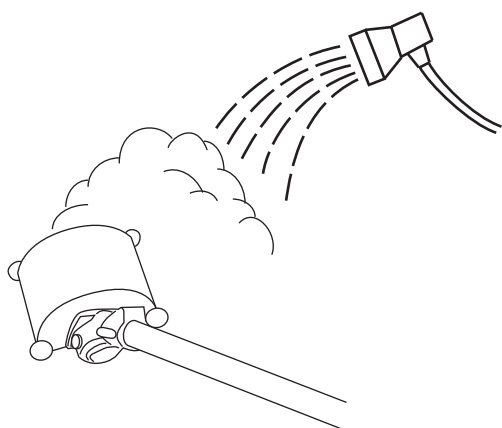
地面において滑らすように使用できます。刃の回転が低速すぎると雑草を削り取れず粉砕できません。なるべく高速回転でご使用ください。



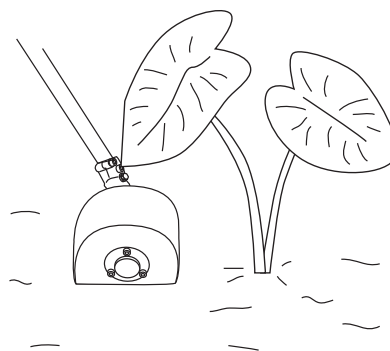
刈払機から見て右方向へ飛散しますので周囲にご注意してください。



車輪もしくはカバーを地面にしっかり固定すると小石や土の飛散がほとんど無くなります。



砂埃が発生する環境で使用する場合は作業前に乾燥した土壌へ散水することで砂埃の発生を抑えられます。



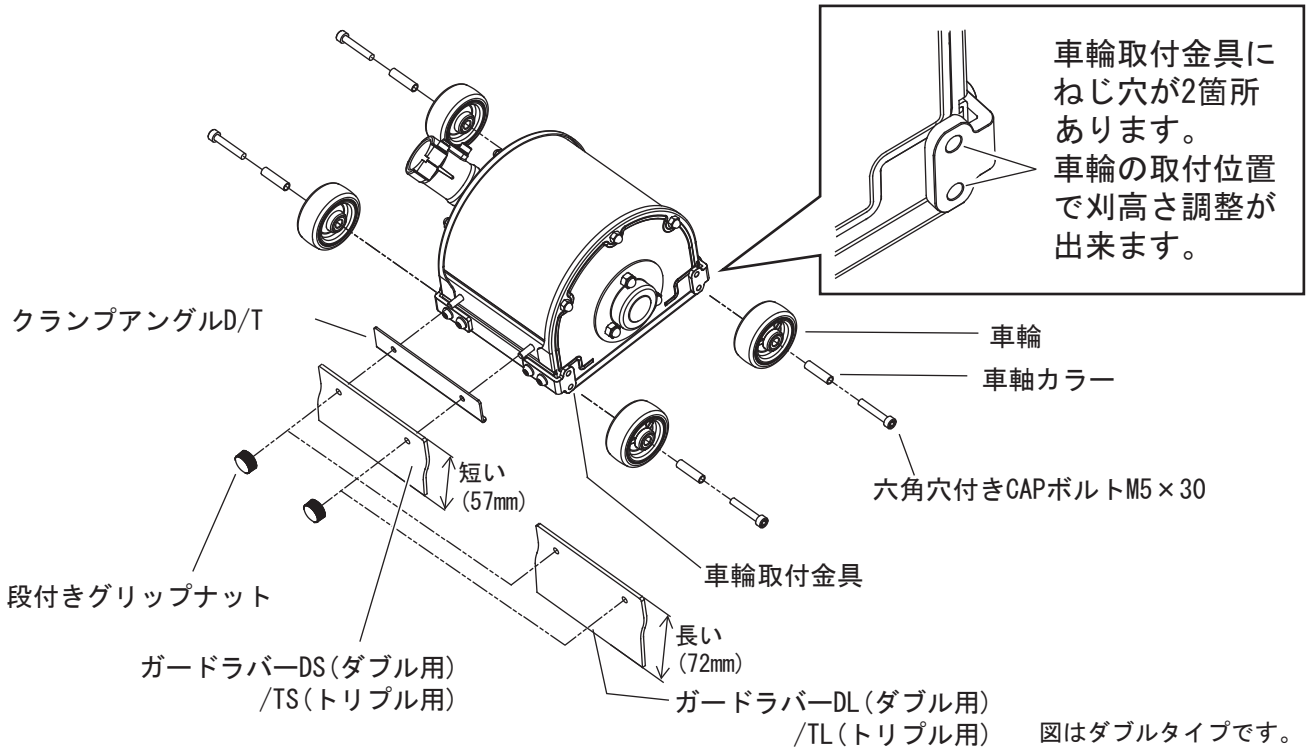
刃はカバーに覆われており、刃が露出しておりません。畝の株間の除草も、作物を傷めず作業できます。花壇の中の除草や植え込みの中の除草にも最適です。

刈高さ調整

「車輪」の取り付け位置を変更することで刈高さ調整が可能です。

▲警告 ※刈高さを調整する際は必ず刈払機からバッテリーを取り外し、手袋を着用して行ってください。

- ① 「六角穴付きCAPボルトM5×30」を4mmの六角レンチで緩め、「車輪」を取り外します。
- ② 「車輪取付金具」にねじ穴が2箇所あり、「車輪」を取り付ける位置を変更する事および「車輪」を取り外すことで刈高さ調整(3段階)ができます。



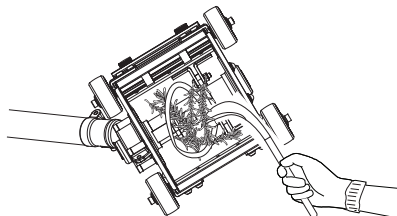
- ③ 「段付きグリップナット」を取り外し、「ガードラバー」を交換してください。
「ガードラバー」交換後は「段付きグリップナット」を取り付けてください。
 - ・「車輪」を低い位置に取り付けた場合は、「ガードラバー-DLもしくはTL」に取り付けてください。
 - ・「車輪」を高い位置に取り付けた場合は、「ガードラバー-DSもしくはTS」を取り付けてください。
 - ・「車輪」を取り付けない場合は、「ガードラバー」は不要です。
取り付けている「ガードラバー」を取り外してください。
- ※ クランプアングルが確実に取り付けられていることを確認してください。

刈高さ	車輪取付位置	特徴	使用するガードラバー
高 12mm	下側ねじ穴	<ul style="list-style-type: none"> ・回転刃が地面と接触しないため、刃の摩耗が軽減できます。 ・回転刃が砂や小石等と接触しないため、飛散物を抑制できます。 	【ダブルタイプ】 ガードラバー-DL 【トリプルタイプ】 ガードラバー-TL
中 0mm	上側ねじ穴	<ul style="list-style-type: none"> ・地表の草を土ごと削り取るため、草削り作業の仕上がりがきれいです。 ・雑草の生長点を削り取るため、雑草の発生抑止効果が高いです。 	【ダブルタイプ】 ガードラバー-DS 【トリプルタイプ】 ガードラバー-TS
低 -5mm	車輪なし	<ul style="list-style-type: none"> ・車輪を取り外すことでサイズがコンパクトになり株間やキワ刈りでの使用感が良くなります。 ・雑草の生長点や根にダメージを与えるため、雑草の発生抑止効果が高いです。 	ダブルタイプ、トリプルタイプともに必要ありません。

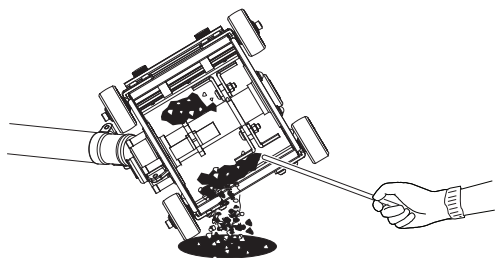
お手入れ

⚠ 警告 ※お手入れの際は必ず刈払機からバッテリーを取り外し、手袋を着用して行ってください。

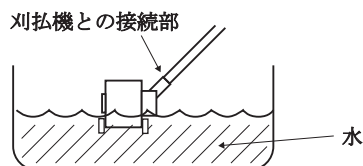
1. 巻き付いた草や異物は除去してください。



2. カバー内側に付着した土や小石を除去してください。



棒状のもの、先の鋭利なもので土を落としてください。

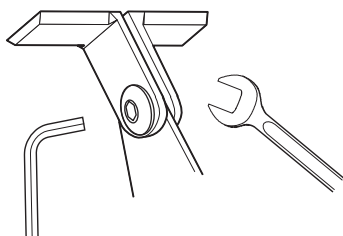


水の中に入れ、刃を回転させる事で泥をキレイに落とす事もできます。※洗浄後は、錆びないようにウエス等で水分を拭き取って、油（鉱物油）を塗布してください。

※防水ではありません。簡易防水です。

刈払機との 接続部を水に浸さないでください。

3. 刃の六角穴付き段付きボルトの緩み確認、増し締めを行ってください。




ナットは緩み止めタイプですが、強い衝撃や異物などの巻き込みにより、緩む可能性があります。

使用後、使用前には六角レンチ、スパナを使用して増し締めを行ってください。

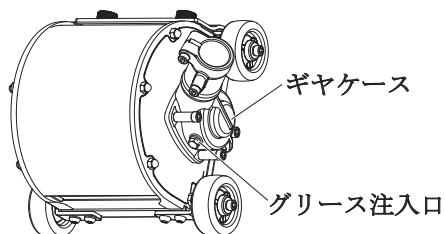
※ボルト・ナットは締めきりタイプです。しっかりと最後まで締めきってください。

※締めすぎるとボルトなどが破損する恐れがありますのでご注意ください。（締め付けトルク3.4N.m~3.9N.m）

※ボルトサイズに合った六角レンチ、スパナを使用してください。

※刃の交換は  P.9を参照してください。

4. ギヤケースにグリースを注入してください。



ギヤケース部のグリース注入口の六角ボルト（M5×6）を取り外し、グリースを注入してください。

グリースはリチウム系をご使用ください。（市販品）

※約20時間ごとにグリース20gが目安です。

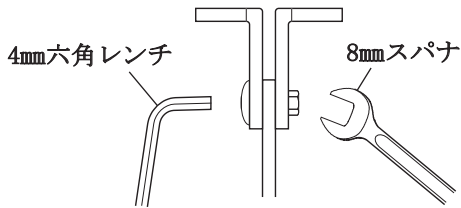
5. 長期使用しない時

長期使用されない場合は、刃や回転シャフトに防錆のため油（鉱物油）を塗布し、湿気の少ない場所に保管してください。

刃のお手入れと交換

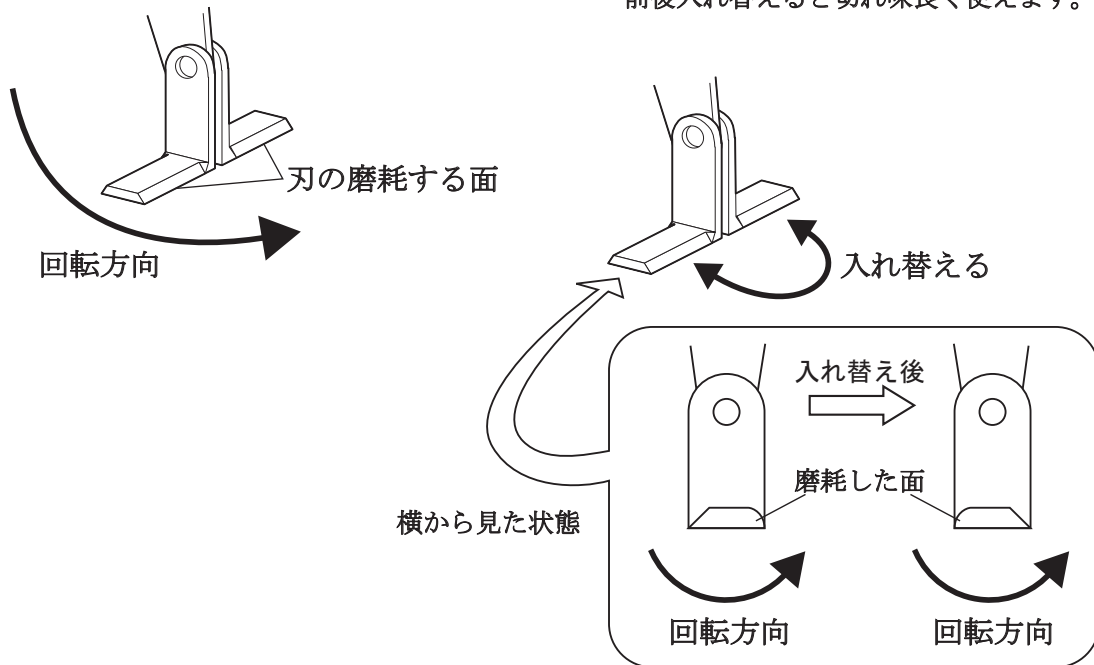
▲ 警告 ※刃のお手入れと交換の際は必ず刈払機からバッテリーを取り外し、手袋を着用して行ってください。

1. 刃の交換

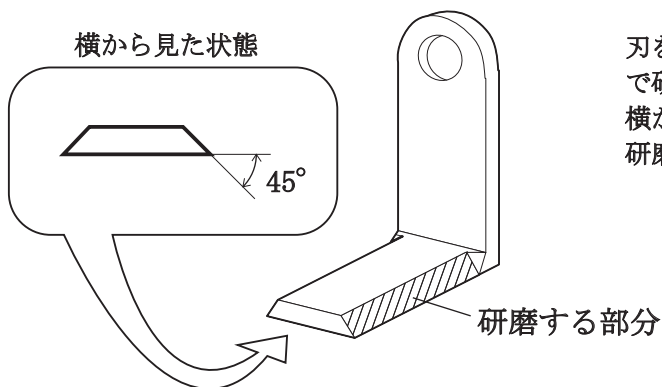


4mm六角レンチと8mmスパナを使用します。ナットは緩み防止ナットです。ナットの構造上、一度外されると緩み止め効果が減少します。ナットも早めの交換をしてください。

刃の前後を入れ替えてください。 刃の回転方向は一方です。刃の磨耗は前後の片側のみとなります。刃を前後入れ替えると切れ味良く使えます。



2. 刃の研磨



刃を外し、ディスクグラインダーまたはヤスリで研磨してください。横から見て角度が45°(左図参照)になるように研磨してください。

点検一覧

※点検の際は必ず刈払機からバッテリーを取り外し、手袋を着用して行ってください。

こんな時	点検する所	する事	参照ページ
刃の回転が悪い 刃が回転しない	▶ 刃やシャフトに草など異物が巻き付いていませんか。	▶ 草など異物を除去してください。	▶ 8
	▶ 刃やカバーに変形はありませんか。	▶ お買い求めの販売店、もしくは弊社で交換修理してください。	
	▶ 刃とカバーの間に石や土などが挟まっていますか。	▶ 刃とカバーの間に挟まった石や土を除去してください。	▶ 8
	▶ ギヤケースにグリースを注入していますか。	▶ 定期的にグリースを注入してください。	▶ 8
	▶ 刈払機は故障していませんか。	▶ 刈払機の点検をしてください。	
異音がる 振動が大きい	▶ 刃やシャフトに草など異物が巻き付いていませんか。	▶ 草など異物を除去してください。	▶ 8
	▶ 刃に欠けや曲がりはありませんか。	▶ 刃を交換してください。	▶ 9
	▶ 本製品のシャフトやカバーが変形していませんか。	▶ お買い求めの販売店、もしくは弊社で交換修理してください。	
	▶ ギヤケースにグリースを注入していますか。	▶ 定期的にグリースを注入してください。	▶ 8
	▶ 刈払機の出力部(軸)は曲っていませんか。	▶ 刈払機の点検をしてください。	
刃がくい込まない 刃の切れが悪い	▶ 刃やシャフトに草など異物が巻き付いていませんか。	▶ 草など異物を除去してください。	▶ 8
	▶ 刃に欠けや曲がりはありませんか。	▶ 刃を研ぐか交換してください。	▶ 9
	▶ 刃は磨耗していませんか。	▶ 刃を研いでください。	▶ 9
	▶ モーターの回転数は適切ですか。	▶ モーターの回転数を調節してください。	
	▶ 地面が固すぎませんか。 石が多くありませんか。	▶ 石が少なく柔らかい土壌環境で使用してください。	

- 上記点検以外にも刈払機の点検もお願いします。
- 本製品に関して上記の点検をしても直らない、またはその他ご不明な点がありましたらお買い求めの販売店、もしくは弊社にお問い合わせください。
- お客様で修復不可能なものはお買い求めの販売店、もしくは弊社にご相談ください。